



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月7日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊地 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水 毅 (TEL) 03-3691-3181
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,597	△14.4	105	△74.8	118	△72.6	68	△75.0
2022年3月期第3四半期	6,536	—	419	—	433	—	275	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 135百万円(△31.3%) 2022年3月期第3四半期 196百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	49.95	—
2022年3月期第3四半期	200.01	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。このため、2022年3月期第3四半期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株式に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率は、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,527	4,276	56.8
2022年3月期	7,945	4,210	53.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,276百万円 2022年3月期 4,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△4.8	230	△49.1	240	△47.7	160	△40.8	116.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	1,425,000株	2022年3月期	1,425,000株
2023年3月期3Q	49,690株	2022年3月期	49,680株
2023年3月期3Q	1,375,316株	2022年3月期3Q	1,375,344株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、行動制限の緩和により経済活動の正常化への動きが見られましたが、ウクライナ情勢、原材料やエネルギー価格の高騰、円安の進行など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは新型コロナウイルスの感染防止に万全の注意を払いながら営業活動・生産活動を展開した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は55億97百万円（前年同四半期比9億39百万円、14.4%減）となり、受注高は65億78百万円（前年同四半期比3億42百万円、5.0%減）となりました。

セグメント別の売上・受注の状況は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は54億84百万円（前年同四半期比9億41百万円、14.6%減）となり、受注高は65億78百万円（前年同四半期比3億42百万円、5.0%減）となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、国内鉄道車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は43億3百万円（前年同四半期比3億64百万円、7.8%減）となり、受注高は47億4百万円（前年同四半期比76百万円、1.6%減）となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心に受注活動を展開した結果、売上高は10億95百万円（前年同四半期比5億92百万円、35.1%減）となり、受注高は15億52百万円（前年同四半期比5億16百万円、25.0%減）となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への船舶用機器を中心に受注活動を展開した結果、売上高は85百万円（前年同四半期比15百万円、21.8%増）となり、受注高は3億21百万円（前年同四半期比2億49百万円、349.0%増）となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は1億13百万円（前年同四半期比2百万円、1.9%増）となりました。

利益につきましては、生産性向上やコストの削減に努めたものの、当第3四半期連結累計期間の営業利益は1億5百万円（前年同四半期比3億13百万円、74.8%減）、経常利益は1億18百万円（前年同四半期比3億15百万円、72.6%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は68百万円（前年同四半期比2億6百万円、75.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.7%減少し、47億68百万円となりました。これは、主として電子記録債権が1億53百万円増加し、受取手形及び売掛金が4億56百万円、棚卸資産が81百万円減少したこと等によります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、27億59百万円となりました。これは、主として投資有価証券が72百万円増加し、建物及び構築物（純額）が60百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5.3%減少し、75億27百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.8%減少し、24億37百万円となりました。これは、主として短期借入金が83百万円、その他のうち未払消費税等が84百万円増加し、支払手形及び買掛金が3億39百万円、未払法人税等が1億48百万円、賞与引当金が79百万円減少したこと等によります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、8億13百万円となりました。これは、主として繰延税金負債が50百万円増加し、長期借入金が1億10百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて12.9%減少し、32億51百万円となりました。

(純資産)

株主資本は、前連結会計年度末に比べて0.0%減少し、37億96百万円となりました。これは、主として利益剰余金が0百万円減少したこと等によります。

その他の包括利益累計額合計は、前連結会計年度末に比べて16.1%増加し、4億79百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が55百万円増加したこと等によります。

この結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、42億76百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2022年5月16日に公表いたしました2023年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	830,357	840,276
受取手形及び売掛金	1,308,743	852,056
電子記録債権	453,804	607,659
商品及び製品	275,330	195,199
仕掛品	1,553,730	1,508,605
原材料及び貯蔵品	675,064	718,933
その他	66,729	45,622
流動資産合計	5,163,759	4,768,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,972,853	2,974,796
減価償却累計額	△1,679,705	△1,741,857
建物及び構築物(純額)	1,293,147	1,232,938
土地	63,720	63,720
その他	702,771	743,341
減価償却累計額	△497,973	△533,467
その他(純額)	204,798	209,874
有形固定資産合計	1,561,666	1,506,534
無形固定資産	193,551	164,546
投資その他の資産		
投資有価証券	964,276	1,037,212
その他	61,953	51,241
投資その他の資産合計	1,026,229	1,088,454
固定資産合計	2,781,448	2,759,535
資産合計	7,945,207	7,527,888

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	887,337	547,648
電子記録債務	948,570	933,404
短期借入金	467,868	551,653
未払法人税等	154,880	6,667
賞与引当金	157,960	78,020
役員賞与引当金	30,000	-
その他	212,883	319,880
流動負債合計	2,859,499	2,437,273
固定負債		
長期借入金	576,039	465,403
繰延税金負債	82,556	133,429
その他	216,654	215,009
固定負債合計	875,250	813,842
負債合計	3,734,749	3,251,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,048,500	1,048,500
資本剰余金	897,272	897,272
利益剰余金	1,921,958	1,921,889
自己株式	△70,732	△70,750
株主資本合計	3,796,998	3,796,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	392,110	447,218
為替換算調整勘定	21,349	32,643
その他の包括利益累計額合計	413,459	479,862
純資産合計	4,210,458	4,276,773
負債純資産合計	7,945,207	7,527,888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	6,536,713	5,597,582
売上原価	5,303,518	4,726,179
売上総利益	1,233,194	871,402
販売費及び一般管理費	813,399	765,483
営業利益	419,794	105,919
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	14,017	15,580
受取補償金	4,702	125
為替差益	-	1,688
雑収入	6,991	7,590
営業外収益合計	25,715	24,989
営業外費用		
支払利息	10,835	12,082
為替差損	784	-
雑損失	12	58
営業外費用合計	11,633	12,140
経常利益	433,877	118,768
特別損失		
固定資産除却損	77	18
特別損失合計	77	18
税金等調整前四半期純利益	433,799	118,749
法人税、住民税及び事業税	76,092	16,705
法人税等調整額	82,625	33,347
法人税等合計	158,718	50,052
四半期純利益	275,081	68,696
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	275,081	68,696

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	275,081	68,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84,868	55,108
為替換算調整勘定	6,563	11,293
その他の包括利益合計	△78,304	66,402
四半期包括利益	196,777	135,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196,777	135,098
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	6,425,528	111,184	6,536,713	—	6,536,713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,425,528	111,184	6,536,713	—	6,536,713
セグメント利益	487,248	55,389	542,637	△122,843	419,794

(注) 1. セグメント利益の調整額△122,843千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△122,843千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	5,484,277	113,304	5,597,582	—	5,597,582
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,484,277	113,304	5,597,582	—	5,597,582
セグメント利益	166,486	56,593	223,080	△117,160	105,919

(注) 1. セグメント利益の調整額△117,160千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,160千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。